

紙芝居（DVD）上映と対談講演会

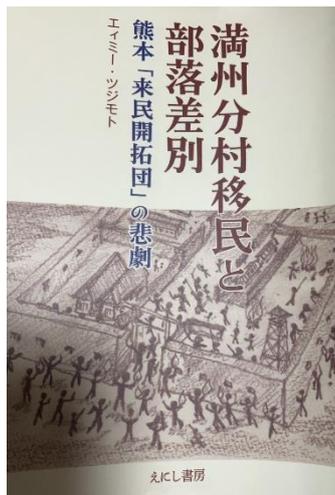
「満州分村移民と部落差別」

熊本「来民開拓団」の悲劇



紙芝居の表紙

— 侵略に利用された差別、重なる加害と被害 —



被差別部落の融和事業、農村の満州開拓移民事業の国策が重なった形で、大陸に送り出された「来民開拓団」。敗戦とともに原住民の襲撃にあい、多くの子どもを含む276人全員（1人だけ証言のため脱出）が自決するに至った全容を、歴史的背景から当事者の証言、資料を丹念に積み重ね、現在までを追い、**悲劇の遠因としての国策を厳しく断罪。**

ソ連兵への「性接待」で知られている黒川開拓団との関係など貴重な史実をもとに松浦司教さんとエイミ・ツジモトさんにお話をさせていただきます。

地下鉄京都市役所
前下車、河原町通
南に2分

日時：2025年2月11日（祝）14：00～17：00

会場：河原町カトリック会館 地下2階 大ホール

京都市中京区河原町通三条上る下丸屋町423

紙芝居：「275人の遺書配達人」（DVD約30分）

（来民の中・高生たちが中心になって作成した紙芝居を
関西の個性派俳優が朗読したもの）

対談講演：



講師：松浦悟郎さん（名古屋教区司教）

社会司教委員会委員

子どもと女性の権利擁護のためのデスク委員長



講師：エイミ・ツジモトさん（国際ジャーナリスト）

アメリカ・ワシントン州出身の日系4世。日系移民の歴史や捕虜問題をはじめ現代史に関する記事を多数発表。

《主催》京都教区カトリック正義と平和協議会

カトリック大阪高松教会管区部落差別人権活動センター

《問合せ》☎075-223-3340（京都教区カトリック正義と平和協議会）

e-mail seiheikyo@kyoto.catholic.jp